

弥富市立栄南小学校 学校通信 No. 4 令和 2 年 6 月 1 5 日



# 学校再開~元気いっぱい 笑顔いっぱい

学校再開から2週間がたちました。子供たちは、「コロナに負けるな栄南っ子」の通り、新しい生活様式をしっかり守り、元気いっぱいに過ごしています。また、どの学級も、真剣に担任の先生の話を聞き、落ち着いて学習に取り組んでいます。給食についても、今までのようにグループで楽しく会話をしながら会食することは、できませんが、食べ終わった子から、順番に歯を磨きに行き、給食終了の時間まで、一言も話をせずに、自席で静かに読書をしています。

梅雨に入り、蒸し暑い日が続きます。体調管理に十分留意し、「今できること」の中で、子供たちが生き生きと活動に取り組めるよう、努めていきたいと思います。

## 学校の様子から







【1年生 初めての給食】

【2年生 よく見て書こう】

【3年生 毛筆に挑戦】





【4年年 ALTの先生と】

【5年生 最後まで頑張れ】

【6年生 プレゼンを作ろう】

## 令和2年度の重点努力目標について

例年であれば、4月のPTA総会にて、保護者の皆様に直接お話をさせていただくところですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施することができませんでしたので、紙面にて、お知らせしたいと思います。よろしくお願いいたします。

### 〇 共に育つ(共育)の発想を基本姿勢に(経営方針)

- ア「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、質の高い学びの実現に努めます。
- イ心の教育の充実に努めます。
- ウ 安全な環境のもと、健康の保持増進と体力の向上を図るとともに、さまざまな場面での正しい判断力を養います。
- エ 信頼される魅力ある学校づくり、職員が健康に教育活動に従事できる学校づくりを 進めます。

#### 1 重点的な取組

#### (1) 授業が勝負、そして一人一人に寄り添う温かい学級づくり

- ・いじめを許さない学級づくりをします。⇒教育相談・心のアンケート・観察
- ・子どもたち一人一人の個性を大切にします。⇒傾聴・尊重
- ・ 「わかる・できる・楽しい」が児童に実感できる授業を行います。 ⇒ユニバーサルデザインの視点で、教室環境や授業の組み立てを工夫
- ・道徳の授業に力を入れます⇒道徳的に向き合い、考え、議論する道徳

#### (2) 笑顔と協働の学校づくり

- 教職員皆で、子どもたちを見ていきます。⇒情報交換・風通しのよい職場環境
- 保護者の皆様、地域の人々とともに教育活動を進めます。⇒チーム栄南
- ・安全な登下校を考えます⇒1・2年生の付き添い見守り下校や地域・保護者の 方との情報交換
- ・子どもたちの心身の状態に留意します。⇒健康観察・新型コロナウイルス感染 拡大予防対策

### 2 子どもたちには

- ・「えいなん合言葉」を学校で・家で・地域で実践しよう
- 考えて、行動できる子になろう
- 時間を守ろう
- ・お互いを認め合い、共に伸びよう
- ・自分をよく知り、自分を大切にしよう



【きれいにそろっています】



【階段に「えいなん合言葉」を貼りました】